

授業日数7日間に及んだオンライン授業が先週でようやく終わりました。自宅からつないでいる子は特に、生活リズムが変わっているようで、中には「月曜日から起きられるかなあ」と苦笑いをしている子もいました。スナックタイムにはなかなか学校には持ってこないようなスナックを食べる姿や妹や弟をあやす姿が見られました。またこれまで何度も申し上げてきたように、子どもたちとマスクをせず、時には満面の笑顔で笑いながら一緒に授業ができた思い出もできた一方、取り組んでいる課題をその場で見て、生きたアドバイスができないこと。提出されるまで成果を見ることができず、フィードバックをすぐに与えてあげられない難しさ。そしてこれまでプロジェクト等のたくさん話し合いをしながら進めてきた授業で、一度に1人しか話せず、他はマイクを切ってシーンとした状況でしか進められない苦しさをあらためて痛感した7日間でした。「明日でオンライン授業最終日だね」「来週から学校で会おうね」と言った時のとても嬉しそうな表情を見て、子どもたちも同じように苦しいのだなと感じました。残りの3週間を噛み締めながら、3年生を締めくくりたいと思います。



## プロジェクト ~歌詞作り~

第4クォーターも残り1ヶ月を切り、進めてきた愛唱歌プロジェクトも終盤となりました。この1ヶ月の半分以上をオンライン授業で進めてきた中で、普段は意見交換をしながら進めてきた授業では、毎回授業のめあてやルブリックを話し合った後、各自が課題をKeynoteで取り組み提出し、提出されたスライドを私の方で貼り付けてまた1つのKeynoteにし、次の授業ではそれを全員が読み返しながらコメントをしたり、また次の課題に取り組んだりしながら進めてきました。そしてとうとう先週は歌詞作りに入りました。いつもは子どもたちも隣や前後の席の子と相談して考えを共有しながら進めてきたので、本当に難しい1週間だったと思います。

歌詞は大きく分けて、「①SOLANのこと（自然・環境）」「②SOLANのこと（学び）」「③今と未来を変える」「④まとめ」の4つのパートで進めていくことになり、まずは①～③でそれぞれがイメージするものを文章化し、共通していた言葉をキーワード化して歌詞作りを始めました。意見交換が難しいため、パート毎に歌詞を書き、次の授業で読み合って感想を書き、その感想をもとに共通点をまとめ、また歌詞を考える形で1週間進めてきました。

曲の最後は「Shining Future 輝く未来へ はばたこう 瀬戸 SOLAN 小学校」に決まりました。その他の歌詞はどのようなものになったのか！今週は28日（月）に作曲家の中野健一さんに来校いただき、作曲につながりメロディ作りを行います。歌詞の全貌やメロディ作りの様子も、また学級通信でお伝えしたいと思います。ご期待ください！